

# 令和3年度 事業報告（案）

（令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで）

## I. 重点事業

### 1. 鍛造に関する人材育成事業（定款第4条1号関係）

#### 1.1 鍛造マネージャー育成塾コース（普通職業訓練 短期課程 鍛工品製造業科）の開講

受講資格：実務経験5年以上で、且つ当協会の通信教育「職業訓練認定コース」修了者又はそれと同等の鍛造に関する知識を有する方。

受講期間：令和3年4月から令和4年3月まで（27日間）

受講者：13名（公開講座を上期2回、下期1回開催 計7名受講）

教育科目：科目1 鍛造概論  
科目2 鍛造品とその評価  
科目3 鍛造用材料と熱処理  
科目4 加工力と面圧  
科目5 工具と潤滑  
科目6 鍛造設備  
科目7 熱間鍛造品の工程設計  
科目8 鍛造及びCAE実習  
科目9 精密鍛造と金型生産  
科目10 設備保全技術  
科目11 品質管理  
科目12 工場管理  
科目13 工場経営とマーケティング

#### 1.2 鍛工品製造業実践型人材養成コース Web（普通職業訓練 短期課程 鍛工品製造業科）の開講

受講資格：鍛造全般の基礎知識、現場で役立つ知識を身につけたい方。

受講期間：令和3年6月から令和3年12月まで（18日間）

受講者：20名

教育教科：教科1 鍛造の基礎知識  
教科2 安全衛生  
教科3 品質管理  
教科4 鍛造設備  
教科5 型鍛造  
教科6 型設計  
教科7 自由鍛造  
教科8 冷間鍛造  
教科9 検査  
教科10 熱処理  
教科11 生産管理  
教科12 製図・図面の基礎知識  
特別教科：リーダー・管理者のための現場改善力向上  
（気づき力、伝達力、創造力）  
特別教科：リーダー度量形成について

#### 1.3 鍛造技術通信講座の開講

##### 1) 職業訓練認定コース

- ・受講期間：令和3年5月～令和4年2月
- ・実施内容：① 添削指導（毎月30問×9回）
  - 5月 材料、材料切断及び熱処理
  - 6月 鍛造設備、機械、装置

7月 型設計、金型製作・整備及び機械工作法  
8月 加熱、加熱装置、型潤滑剤  
9月 鍛造方案及び設備保全  
10月 型鍛造全般(1)  
11月 製図、図面の基礎、品質管理、欠陥及び検査  
12月 法規、安全衛生、電気の基礎  
1月 型鍛造全般(2)

② スクーリング(4日間、計21時間)

③ 修了時試験(100問)

・受講者数：1級…8名 2級…15名

## 2) 普通コース

・受講期間：令和3年5月～令和4年1月

・実施内容：添削指導(30問×13科目)

科目1 鍛造の基礎知識

科目2 鍛造設備、機械装置

科目3 安全衛生、環境

科目4 製図、電気

科目5 鍛造加工(1)

…ハンマ型鍛造、プレス鍛造、アプセッタ鍛造、非鉄金属の鍛造

科目6 鍛造加工(2)

…金型の概要及び種類、金型材料、特性及び加工方法、表面処理、  
型寿命、型潤滑

科目7 鍛造加工(3)

…鍛造品の設計、鍛造品の公差、工程設計、金型設計

科目8 鍛造加工(4)

…自由鍛造、冷間鍛造

科目9 検査

科目10 熱処理

科目11 欠陥

科目12 品質管理

科目13 生産管理

・受講者数：78名

### 1.4 金属熱処理通信講座の開講

協力：(一社)日本金属熱処理工業会

対象者：製造現場に従事して1～3年目の方、熱処理に関する知識を習得したい方

受講期間：令和3年9月～令和4年4月

実施内容：1. 添削指導(6回)

毎月50問の添削問題を月初めに送付し、同月末に答案を提出。提出された答案を採点し、解説書を付して返送。

#### 【添削指導内容】

- ◆鉄鋼材料の組織及び変態
- ◆基本的熱処理
- ◆熱処理設備
- ◆金属材料
- ◆金属材料の試験及び検査方法

2. 集合講座（座学、実習及び現場学習） ※ コロナで4年度に延期  
受講者：19名（13社）

#### 1.5 生産性向上支援訓練事業の実施（委託業務）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の委託業務として、職業訓練（生産性向上支援訓練）業務（5テーマ）を受託し、上期に実施したテーマは次の通り。

##### 1) 『生産現場の問題解決 ～改善事例紹介～』

実施日時：令和3年8月6日(金)

講師：鈴木 理能 氏（(一社)中部産業連盟 講師）

内容：1. 現状分析とムダの発見

- ・鍛造現場におけるムダを考える。

##### 2. 生産活動の基本

- ・段取作業改善の必要性と目的と進め方
- ・装置産業における設備保全のポイント
- ・正しい原因追及のやり方
- ・適切な再発防止対策を実施するために

##### 3. 生産現場の改善

- ・対策をやりきるために実施すべきこと
- ・対策の実施計画
- ・効果の確認
- ・歯止め・標準化

参加者：15名

##### 2) 『ビジネス現場における交渉力 ～利益確保のための、関係構築から説得力の向上を目指す～』

実施日時：令和3年10月14日(木)

講師：吉田 英策 氏（株式会社インソース）

内容：1. ビジネス ネゴシエーション

##### 2. BATNA を想定した交渉術

※ BATNA（Best Alternative to Negotiated Agreement）

##### 3. 交渉手順

##### 4. 交渉の前に

（相手に信頼されるために／交渉者にふさわしいマナーと知識）

##### 5. 交渉におけるテクニック ～事前準備の重要性～

##### 6. 交渉戦略

- ・交渉の実際

・実践演習

- ①「シナリオ立案力」が身に付く
- ②冷静に交渉でき最良の結果を導き出す「説得力」が養われる
- ③「交渉する側」と「される側」の双方を体験することにより、相手の“落としどころ”が分かる

参加者：37名

3) 『成果を上げる業務改善 ～問題点の発見・分析から改善対策の立案まで～』

実施日時：令和3年11月17日(水)

講師：村橋 利恵 氏 (株式会社インソース)

内容：1. 業務の改善と業務の可視化  
2. 業務改善手法

テーマの選定／現状分析／原因追求／目標設定／対策の立案  
・検討／対策の実施／効果の確認／改善の定着・継続

3. 演習 (業務改善企画書の作成)

参加者：20名

4) 『ビジネス現場における交渉力 ～プロフェッショナル営業の折衝力・交渉力～』

実施日時：令和3年12月14日(火)

講師：大岩 俊之 氏 (ロールジョブ 代表)

内容：1. 交渉の基本  
2. 交渉8つのポイント  
3. 実践ロールプレイングとフィードバック

参加者：30名

5) 『作業手順の作成によるノウハウの継承 ～暗黙知を伝承する～』

実施日時：令和4年1月25日(火)

講師：久藤 祥人 氏 (株式会社インソース)

内容：1. ナレッジマネジメントを考える  
2. ナレッジマネジメントによって何を実現するのか  
3. ナレッジの抽出  
4. ナレッジの保存 ～マニュアルを作る  
5. ナレッジを伝える  
6. ナレッジを更新する  
7. ミーティングの活用の進め  
8. 伝承の実践に向けて

参加者：15名

## 1.6 キャリア形成を図るセミナー及び研修会の実施

共催：(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本鑄造協会、(一社)日本鑄鍛鋼会  
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター

1) 『生産設備を故障させないための機械保全』

令和4年1月17日(月)～18(火)

参加者17名 うち JFA 9名

- 2) 『一人前に近づく、鋼の熱処理』  
 令和4年3月24日(木)～25(金) 参加者8名 うち JFA 1名
- 3) 『工業・製品図面 読み方のポイントー「図面から製品情報を読むために」ー』  
 オンライン：令和4年2月22日(火)  
 令和4年3月1日(火)  
 令和4年3月8日(火)  
 スクーリング：令和4年3月10日(木) 参加者16名 うち JFA 4名

### 1.7 安全衛生対策オンラインセミナーの開催

テーマ「災害未然防止」

共 催：(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本鑄造協会、(一社)日本鑄鍛鋼会

日 時：令和3年12月7日(火)

内 容：『日常 KY 活動と ISO45001 取得までの取り組みと今後の課題』

株式会社アンテックス 取締役工場長 菱沼 昌弘 氏

『ゼロ災を目指す全員参加の安全教育』

株式会社真岡製作所 執行役員 工場企画センター長 鈴木 芳江 氏

『新東工業(株) 安全の取り組み』～見える化とリスク低減活動の活性化～

新東工業株式会社 鑄物事業部 製造チームリーダー 日比野 豊寛 氏

『ダイカスト鑄造設備(周辺装置含む)の安全対策と労災事例』

芝浦機械株式会社 成形機品質保証部 参事 波多野 和彦 氏

講義『進化する 6S の重要性について』

講師：小林技術士事務所 小林 良紀 氏

参加者：78名 うち JFA 17名

### 1.8 おもてなしEnglish講座の開講(全6回)

広報誌「JFA」で連載中の『おもてなし English』を Web セミナーとして開催。

内 容：第1回(7月26日) Nice to meet you.

第2回(8月30日) I like your ～

第3回(9月27日) After you.

第4回(10月25日) I think I know how you feel.

第5回(11月29日) That's very kind of you.

第6回(12月23日) Gift.

講 師：吉信 圭子氏 (ヨーロッパ系航空会社現役 CA、米国臨床心理学修士  
 /心のゆがみ調整セラピスト)

参加者：11名

## 2. 鍛造に関する調査及び研究事業(定款第4条2号関係)

### 2.1 鍛造業における型取引適正化ガイドラインの作成及び同セミナーの開催

令和元年に「型取引の適正化推進協議会」が立ち上げられ、当協会もこれに参画し、同年12月に「型取引の適正化推進協議会報告書」として纏められ、型取引適正化に関する課題が明らかになったこと等を受け、昨年5月に「鍛造業における型取引ガイドラインー

型取引の適正化に向けて～」を作成し、同ガイドラインのセミナーを実施した。

#### ■ 第1回セミナー

日 時：令和3年6月15日（火）

参加者：25社63名

内 容：① 鍛造業界における型取引ガイドライン

- ・これまでの経緯（市場調査委員会 高田委員長）
- ・ガイドライン解説（高瀬氏（株式会社イチタン 顧問））
- ・質疑応答

② 型取引の適正化推進協議会報告書などについて

中小企業庁 事業環境部 取引課 課長補佐 駒沢 賢治 氏

#### ■ 第2回セミナー

日 時：令和3年7月27日（火）

参加者：19社40名

内 容：① 素形材産業取引適正化委員会の進捗状況など

経済産業省 素形材産業室 企画調整・塑性加工担当 佐々木 亮 氏

② 鍛造業界における型取引ガイドライン

- ・これまでの経緯（市場調査委員会 高田委員長）
- ・ガイドライン解説（高瀬氏（株式会社イチタン 顧問））
- ・質疑応答

## 2.2 素形材産業取引ガイドライン改訂への参画及び同ガイドラインセミナーの開催

素形材産業取引適正化委員会及び素形材8団体のみで構成する作業会合に当協会も参画し、昨年8月に素形材産業取引ガイドラインが改訂され、これに伴いセミナーを開催。

日 時：令和3年11月26日（金）

参加者：8名

内 容：1) 素形材産業取引ガイドライン及び自主行動計画の改正内容説明

2) 当協会における過去のベストプラクティス紹介

3) 補足説明（経済産業省 素形材産業室 室長補佐 今福 幸一 氏）

4) 質疑応答

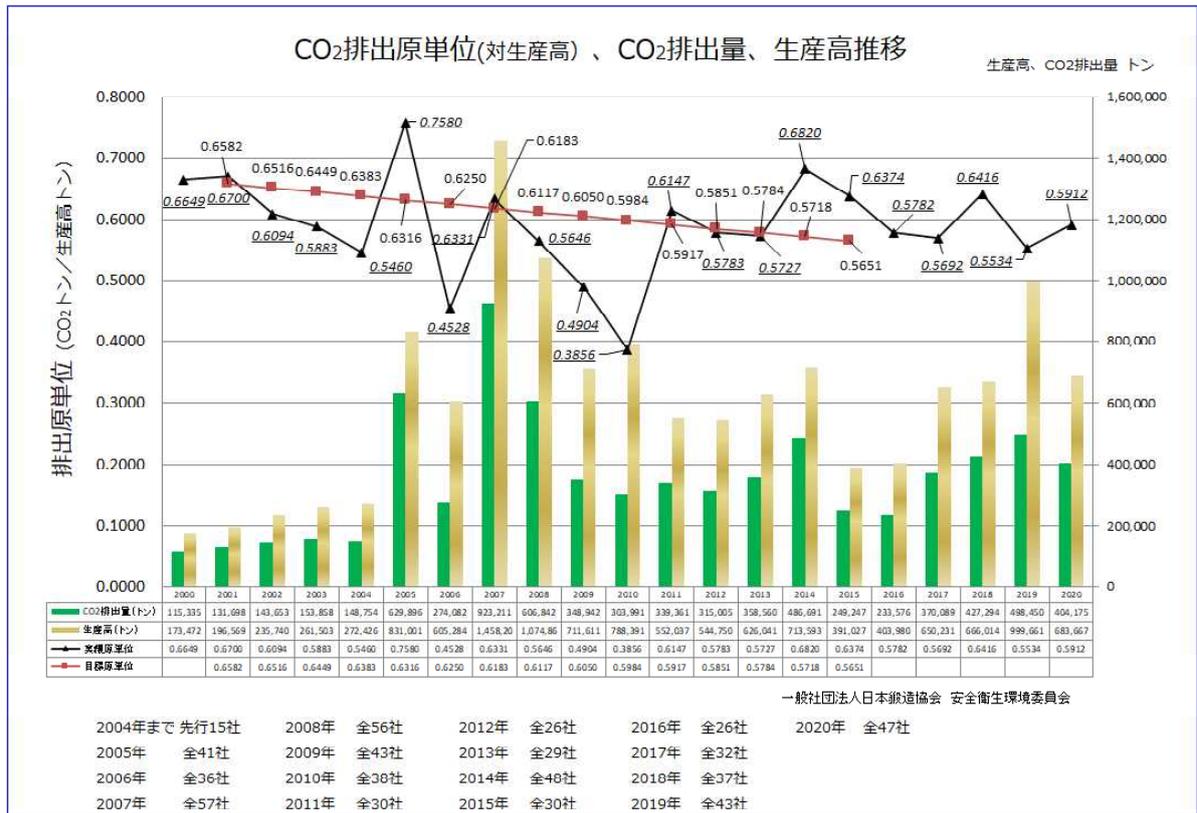
## 2.3 素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画の改訂

素形材産業取引ガイドラインの改訂に伴い、素形材8団体連名の「素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」の見直しが行われ、第45回理事会でその内容が了承され、本年8月に改訂された。

## 2.4 鍛造品生産にかかる生産高・エネルギー消費量実績調査及び省エネ対策調査

一昨年度より「鍛造工業の環境自主行動計画のフォローアップ調査」に変わり、CO2排出原単位（対生産高）と排出量の調査及び省エネ対策調査を実施した。

また、各社が実施した省エネ対策事例を JFA No.75 に掲載。



## 2.5 労働災害実態調査の実施

2020年(1月～12月)における労働災害発生実態調査を実施し、災害発生結果をポスターにして安全週間前に会員各位に配付し、広報誌 JFA No.75 に掲載。

- ・調査対象：146社（回答企業…60社 回答率…41.1%）
- ・災害発生件数：24件（型鍛造11件、自由鍛造6件、併業3件、リングロール4件）
- ・度数率：1.05（令和元年 1.41）
- ・強度率：0.15（令和元年 0.04）

## 2.6 その他の調査、研究

### 1) 需要動向調査

需要業界団体による需要動向を広報誌 JFA No.75 に掲載。

### 2) ベンチマーク調査

各需要分野ごとの生産量、生産金額、生産個数を四半期ごとに調査。

これらの結果を分布図化し、回答企業にフィードバック。

### 3) 自主統計及び受注見通し調査

自主統計は毎月、受注見通し調査は、四半期ごとに実施し、適宜、これらの結果を広報誌(紙)などで公表。

### 4) 経済産業省よりの調査に協力

### 3. 鍛造に関する技術の開発及び実用化（定款第4条3号関係）

#### 3.1 技術ウェビナーの開催

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンラインによる技術ウェビナーを実施。

##### 1) 『製造業のDXとは“売り上げUPと原価低減の手段”取り組み事例紹介』

実施日時：令和3年6月2日(水)

講師：佐藤 声喜 氏（株式会社KMC 代表取締役社長）

内容：1. 新たなIoTサプライチェーンの取り組み

～セットメーカーが推進する部品・金型メーカーとのIoT連携

2. 部品製造・金型メーカーにおけるDX活用について

～ノウハウ伝承、人材育成（教育）

～業務プロセス改善、不良削減への取り組み

切削・プレス・樹脂成形・ダイカスト鑄造企業の事例

生産設備、金型へのセンシング技術の取り組み

3. 最新動向と将来展望

～新たなビジネスモデル構築と将来展望

参加者：24名

##### 2) 『プレス加工のプロセス見える化技術』

実施日時：令和3年8月27日(金)

講師：楊 明 氏（東京都立大学 システムデザイン学部 機械システム工学科  
システムデザイン研究科 機械システム工学域 教授）

内容：プレス加工におけるプロセス見える化のためのセンシング技術の動向、金型内蔵センサーなどのセンサー技術やプレス加工への適用事例、さらに今後IoT化に向けた課題等について

参加者：17名

##### 3) 『振動対策の最新技術 ～トラブルが起こる前に～』

実施日時：令和3年11月18日(木)

講師：榎本 祐司 氏 代表取締役社長 佐藤 典昭 氏 営業一課 課長  
大野 豪 氏 技術課 課長 河野 翔一 氏 技術課 主任  
(ゲルブ・ジャパン株式会社)

内容：1. GERB社概要 ～1908年創業以来の取り組み～

2. 新規鍛造機械の防振検討ポイント

3. 既設鍛造機械の振動トラブル対策検討のポイント

4. 防振検討手法から装置据付・防振効果検証まで

5. 鍛造機械防振の現状とこれから

参加者：35名

#### 3.2 ISO 認証取得支援事業の推進

Net EMS（Environmental Management System）を利用して認証取得された企業への支援及び情報提供。

## 4. 鍛造に関する普及及び啓発事業（定款第4条4号関係）

### 4.1 定期刊行物の発刊

- 1) 協会広報誌「JFA」の発刊 No.74～No.77
- 2) 「JFA ニュース」の発刊（毎月） Vol.225～Vol.236

### 4.2 協会ホームページの活用

- 1) 一般社団法人として、業務運営の透明化及び適正化を図る。
- 2) 常設委員会の活動内容をはじめ、各種統計データが閲覧できる会員専用ページを運用。

### 4.3 メール配信

関係省庁など行政機関の支援策をはじめとする諸情報や、弊会よりの緊急連絡など、いち早く案内する手段として、e-mailを有効に活用し、諸情報を円滑且つ合理的に発信。

### 4.4 安全衛生標語の募集及び優秀作品のポスター配付

会員企業に安全衛生標語を募り、安全衛生環境委員会で厳選した優秀作品を広報誌JFANo.75及びJFA ニュース Vol.227に掲載するとともに、ポスターにして7月の安全週間前に配付。

【令和3年度安全衛生標語入選作品】（以下敬称略）

#### 1 等

焦るな急ぐな手を抜くな 必ず守ろう基本と手順 守るルールが身を守る

サムテック株式会社 小野寺 恵那

#### 2 等

大きな事故の小さな予兆 見る目、気付く目、危険な芽

みんなで摘み取り安全確保

株式会社峰山鉄工所 山本 秀樹

危ないぞ！ 互いに言える環境づくり そこから始まるゼロ災職場

理研鍛造株式会社 服部 勇毅

#### 3 等

注意・指摘は人の為 されたら一言「ありがとう」 注意しあえる環境作り

サムテック株式会社 青井 康宏

気のゆるみ ボルトのゆるみ 事故寸前 しっかり締めて 皆 安心

浪速鍛工株式会社 西村 雅人

油断の空気も感染症 職場全体でしっかり予防 未然に防ごう緊急事態

株式会社明治製作所 御崎 尚史

#### 佳作

危険作業 するな させるな 見逃すな！！ 毎日摘み取る KY活動

株式会社アンテックス 根本 修二

早寝 早起き 体調ヨシ！ 今日も元気だ笑顔で出社 全集中で安全作業

株式会社伊藤鍛工所 伊藤 智子

一人でやれば小さな改善 みんなでやれば大きな改善  
 作ろう守ろうキレイな職場 岡田工業株式会社 清水 聖 大  
 始業の挨拶 元気良く マスクの下はいい笑顔  
 株式会社九州柴田フォーシング 江藤 真 希  
 注意し合おう 話し合おう 心を引き締め 安全確認  
 今日も元気に ゼロ災ヨシ！！ 小林鍛工株式会社 水田 貴 志  
 新たな設備に新たな危険！！ すべての危険を洗い出せ！！  
 みんなで守ろう安全職場！！ 株式会社コミヤマ 依田 明  
 小さなヒヤリは 危険のサイン 今すぐ改善 ゼロ災職場  
 高浜工業株式会社 オオセコワシントン  
 作業しにくさ あせるもと あせる心は 事故のもと  
 もとをつぶして安全職場 知多工業株式会社 渡邊 治 美  
 危険箇所 気付いた時にすぐ改善 早い対処で無災害！  
 東京精密鍛造株式会社 小菅 規 夫  
 形だけでは意味が無い 命を守る指差呼称  
 株式会社メタルアート 那須 勇 樹

#### 4.5 表彰

令和3年度の被表彰者（社）は、令和3年9月24日（金）開催の第46回理事会において承認され、同年11月24日（水）に表彰式典を挙行し、JFANo.77 及び JFA ニュース Vol.233 に掲載。

##### [功 労 者]

多 田 修 殿 株式会社メタルアート 特別顧問  
 山 川 稔 夫 殿 富士鍛工株式会社 顧問

##### [優良従業員]

猪 島 良 朗 殿 アサヒフォージ株式会社  
 小野江 敬明 殿 アサヒフォージ株式会社  
 庄 子 新 吾 殿 アサヒフォージ株式会社  
 四 宮 昭 夫 殿 株式会社ゴーシュー  
 今 村 和 雅 殿 関南鍛工株式会社  
 田 原 彰 殿 関南鍛工株式会社  
 中 村 至 孝 殿 日本製鋼所 M&E 株式会社 室蘭製作所  
 山 田 巖 殿 マテック株式会社  
 榊 原 浩 司 殿 マテック株式会社  
 水 弘 士 殿 株式会社ミヤジマ  
 奥 村 勝 幸 殿 株式会社メタルアート  
 松 本 能 人 殿 株式会社メタルアート

##### [安全衛生事業貢献]

理研鍛造株式会社（正会員）

##### [人材育成事業貢献]

北陸工業株式会社（新潟県鍛造工業会 会員）  
 株式会社明治製作所（正会員）

株式会社メタルアート（正会員）

八木工業株式会社（正会員）

[環境保全優良企業表彰]

「省エネ部門」

株式会社九州柴田フォージング（九州鍛造工業会 会員）

CO2 排出削減に向け、熱処理炉の燃料転換をはじめ省エネタイプの設備更新、鍛造の生産向上による焼ざまし材の削減に取り組み、その結果3年間継続してCO2 原単位を毎年1%ずつ減少させることを達成した。

「環境保全部門」

理研鍛造株式会社（正会員）

環境保全及び原価低減活動として、遠心分離機を設置することにより、鍛造中に発生する含油水を再利用する取り組みを実施し、その結果含油水の排出量は63%低減、処理費用は30%低減したほか、分離された水は金型冷却に再利用するなど、多大な効果をあげた。

#### 4.6 鍛造加工技術フェアの開催

令和3年4月14日(水)から17日(土)にかけて、東京ビッグサイト青海展示棟で開催されたINTERMOLD2021 / 金型展2021 / 金属プレス加工技術展2021に対し、『鍛造加工技術フェア』として出展した。

□出展企業（社名50音順）

近江鍛工株式会社 / KAKUTA テックフォージング株式会社 / 知多工業株式会社 / 東福鍛工株式会社 / 同和鍛造株式会社 / 函南鍛工株式会社 / マテック株式会社 / 株式会社ミヤジマ / 森鉄工株式会社 / 株式会社 MORESCO

### 5. 鍛造に関する情報の収集及び提供事業（定款第4条5号関係）

5.1 国内外の技術情報及び鍛造関連資料の収集、公表

5.2 協会ホームページを活用した情報の発信

### 6. 関連団体等への協力事業

6.1 ASIAFORGE 代表者・事務局会議（Web）を開催

令和3年6月30日（水）日本時間の11:00より第11回 ASIAFORGE 代表者・事務局会議が Web で開催され、12月2日（水）日本時間16:00より第12回会議が開催された。

□第11回（JFA No.75 に掲載）

ホスト：中国鍛圧協会

参加者：当協会より角田会長他3名、インド、中国、韓国、台湾の協会より16名。

議 題：1. COVID-19 が鍛造業界に与える影響

2. 鍛造材料の供給状況

3. 新エネルギーによる自動車が、鍛造業界の今後に与える影響

4. 2020年における鍛造業界の状況と2021年の見通し

5. 今後の鍛造業界における研究テーマについて

□第12回 (JFA No.77 に掲載)

ホスト：日本鍛造協会

参加者：当協会より角田会長他3名、インド、中国、韓国、台湾の協会より22名。

議 題：1. 2021年の生産概況及び2022年の見通しについて

2. 業界の関心ごと（カーボンニュートラル、省エネ、等々）

## 6.2 EUROFORGE conFAIR sneak peek (Web)を開催

2021年に開催を予定していた第2回 EUROFORGE conFAIR は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、2022年に延期されたことに伴い、その事前予告として令和3年9月22日（水）20:00～22:30（日本時間）にかけて EUROFORGE conFAIR sneak peek が開催され、角田会長が日本の現状に関して発表した。

当日のプログラムは次の通り。

- Opening, Welcome and Antitrust regulations
- Hot Topic Facts & Trends in the Forging World
- BREAK + NETWORKING + SPONSORS
- Hot Topic New Mobility & Forging
- Hot Topic Climate change & Forging
- Expert panel "The future of forging"
- Outlook EUROFORGE conFAIR 2022 in Bilbao and Closing

## Ⅱ. 協 会 活 動

### 1. 総 会

第10回定時社員総会（Web）

開 催：令和3年5月26日（水）

議 題：【決議事項】第1号議案 令和2年度計算書類等の承認の件

第2号議案 理事選任の件

【報告事項】報告事項1 令和2年度事業報告、公益目的支出計画実施報告の件

報告事項2 令和3年度事業計画、収支予算の件

### 2. 理 事 会

第44回理事会（書面決議）

議 題：【決議事項】第1号議案 令和2年度事業報告及び計算書類等、公益目的支出計画実施報告の承認の件

第2号議案 令和3年度予算案承認の件

第3号議案 理事候補者承認の件

[理事候補者] 友岡 正明 氏

株式会社メタルアート 代表取締役社長

[辞任理事] 多田 修 氏

第4号議案 第10回定時社員総会招集の決定の件

開催日時 令和3年5月26日(水) 14:00

開催場所 KKR ホテル東京

定時社員総会の目的事項

- 決議事項 1. 令和2年度計算書類等の承認  
2. 理事選任の件

第45回理事会(書面決議)

議題:【決議事項】第1号議案 素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画改正案承認の件

第46回理事会(Web)

開催:令和3年9月24日(金)

議題:【決議事項】第1号議案 令和3年度被表彰者(社)候補承認の件

第47回理事会

開催:令和3年11月24日(水)

場所:KKRホテル東京

議題:【決議事項】第1号議案 令和3年度上期事業報告(案)承認の件  
第2号議案 令和3年度上期収支決算報告(案)承認の件  
第3号議案 令和3年度下期収支予測報告(案)承認の件  
第4号議案 カーボンニュートラル委員会(仮称)設置の件

第48回理事会(Web)

開催:令和4年3月24日(木)

議題:【決議事項】第1号議案 令和3年度事業報告(案)承認の件  
第2号議案 令和3年度収支予測(案)承認の件  
第3号議案 令和4年度事業計画(案)承認の件  
第4号議案 令和4年度収支予算(案)承認の件  
第5号議案 次期理事及び監事候補(案)承認の件

### Ⅲ. 委員会活動

1. 総合企画委員会

○第15回委員会(Web)

日時:令和3年9月6日(月)

議題: 1. 令和3年度表彰式被表彰者承認の件  
2. 各委員会状況報告

○第16回委員会(Web)

日時:令和4年2月24日(月)

議題: 1. 令和3年度の活動状況及び令和4年度の活動計画

2. 国際交流委員会

○第31回委員会 (Web)

開 催：令和3年4月6日(火)

議 題：1. おもてなし English をベースとした英会話教室の事業計画について  
2. 技能実習生制度や特定技能実習生制度に関する講座の事業計画について

○第32回委員会 (Web)

開 催：令和3年5月13日(木)

議 題：1. 技能実習生制度や特定技能実習生制度に関する講座の事業計画について

○第33回委員会 (Web)

開 催：令和3年6月1日(火)

議 題：1. 技能実習生制度セミナーの実現に向けて等  
2. 5月17日に実施した英会話教室の振り返り、実現に向けて等

○第34回委員会 (Web)

開 催：令和3年7月13日(火)

議 題：1. 技能実習生制度セミナーの実現に向けて等  
2. 「おもてなしイングリッシュ講座」に関する報告〔

○第35回委員会 (Web)

開 催：令和4年2月21日(月)

議 題：1. 令和3年度委員会報告について  
2. 令和4年度委員会活動計画について

### 3. 広報委員会

○第45回委員会 (Web)

開 催：令和3年4月21日(水)

議 題：1. JFA 編纂計画の件

○第46回委員会 (Web)

開 催：令和3年11月16日(火)

議 題：1. 技術系記事のご提案について

### 4. NL 委員会

○第46回委員会 (Web)

開 催：令和4年2月15日(火)

議 題：1. 鍛造業界の将来を担う若い方々の関心を引く業界 PR について  
2. 令和4年度の委員会活動について

### 5. 市場調査委員会

○第75回委員会 (Web)

開 催：令和3年7月29日(木)

議 題：1. 各社よりの状況報告

○第76回委員会 (Web)

- 開 催：令和3年9月29日(水)  
議 題：1. 各社よりの状況報告  
2. 鍛造業型取引ガイドラインの件、他

○第77回委員会 (Web)

- 開 催：令和4年1月24日(月)  
議 題：1. 各社よりの状況報告  
2. 原材料、エネルギー費等の高騰について  
3. 原材料、エネルギー費等の高騰に関する意見交換会について

○第78回委員会 (Web) ※拡大版

- 開 催：令和4年2月21日(月)  
議 題：1. 取引適正化に向けた情報交換会

6. 技術研究委員会

○第39回委員会 (Web)

- 開 催：令和3年7月30日(金)  
議 題：CO2 排出量を減らす取り組みに関する意見交換

○第40回委員会 (Web)

- 開 催：令和4年2月7日(月)  
議 題：1. JFA Web 展示会 (仮称) について  
2. 令和4年度委員会活動について

7. 研修教育委員会

○分科会「金属熱処理通信講座」 (Web)

- 開 催：令和3年6月22日(火)  
議 題：1. 昨年度「金属熱処理通信講座」事業報告  
2. 本年度事業について  
3. 添削問題作成について  
4. 集合講座について

○分科会「鍛造マネージャー育成塾コース」 (Web)

- 開 催：令和3年12月9日(木)  
議 題：1. 実施報告及び年度後半の予定  
2. 令和4年度スケジュール案／令和4年度「公開講座」計画案  
3. 令和5年度以降に向けての意見交換

○分科会「鍛工品製造業実践型人材育成コース」 (Web)

- 開 催：令和4年1月11日(火)  
議 題：1. 令和3年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース Web版」実施報告  
2. 令和4年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」開講の件

8. 人材育成企画立案特別委員会 (特別委員会)

○第5回委員会 (Web)

日 時：令和3年4月7日(水)

議 題：1. 鍛造設備保全士育成コースの講義内容案について

○第6回委員会 (Web)

日 時：令和3年5月13日(木)

議 題：1. 鍛造設備保全士育成コースの講義内容案 (叩き台) について

○第7回委員会 (Web)

日 時：令和3年10月4日(月)

議 題：1. 鍛造設備保全士育成コースの講義内容案 (叩き台) について

○第8回委員会 (Web)

日 時：令和3年11月8日(月)

議 題：1. 各柱のカリキュラム構成案について  
2. 開講スケジュールの考え方について

○第9回委員会 (Web)

日 時：令和3年12月23日(木)

議 題：1. 鍛造設備保全マイスターの到達イメージについて認定要件・到達度の検討  
2. 事業修了について (修了書の発行など)  
3. 募集人員の検討

○第10回委員会 (Web)

日 時：令和4年2月2日(水)

議 題：1. 鍛造設備保全マイスターの修了要件・認定要件の検討  
2. 柱Iの実習プレについて

9. カーボンニュートラル特別委員会

○第1回委員会 (Web)

日 時：令和3年12月20日(月)

議 題：1. 今後の取り組み内容などについて

○第2回委員会 (Web)

日 時：令和4年2月17日(木)

議 題：1. 今後の取り組み内容などについて

## IV. 会員の異動

1. 会員構成

正会員数	25	賛助会員数	61
法人会員	19	法人会員	58
団体会員	6 (構成会員114)	団体会員	3
個人会員	0	個人会員	0